



今月の聖句

『あるいはドラクメ銀貨を10枚持っている女がいて、その1枚を無くしたとすれば、ともし火をつけ、家を掃き、見つかるまで念を入れて探さないだろうか。そして、見つけたら、友達や近所の女たちを集めて、「なくした銀貨を見つけたから、一緒に喜んでください」と言うであろう。』 ルカによる福音書15章8～9節

会長/森 繁 樹
副会長/石 倉 尚
八木 悠 祐
書記/金原 弘 明
西村 融 正
会 計/瀬本 純 夫
倉 見 直 樹

クラブ主題

先ずかい隗より始めよ！ —そして、長〜い、永〜い、お付き合い—

- 国際主題: I P JOAN WILSON (カナダ) "Our Future Begins Today" 「私たちの未来は、今日から始まる」
アジア主題: A P Tung Ming Hsiao (台湾) "Respect Y's Movement" 「ワイズ運動を尊重しよう」
西日本区主題: R D 岩本 悟 (熊本にし) 「ワイズ魂で 更なるワイズの活性化を！」 "Energizing Y's Men's Clubs with the Y's spirit!"
京都部主題: D G 廣井 武 司 (京都プリンス) 「子どもたちの未来のために さあ始めよう、ワイズの叡智と行動で」
メネット主題: RSD 亀 浦 尚 子 (熊本にし) 「前に向かって！」 "For the future!" 一緒に進もう仲間とともに！ 自分のペースで始めてみよう！



広報・ブリテン委員として

広報・ブリテン委員長 亀 井 久 照

11月は西日本区の広報・情報委員が強調月間のため、ヘッド記事を書かせていただきました。

今までいつも何気なく見ていたキャピタルのブリテンですが、いざ委員長を担当してみると分からない事が多々有り、たった数ページの紙面でもかなりの手間がかかっていることが分かってきました。また、誌面の重要性も再認識しました。一つはキャピタルホームページを通じて、ワイズメンズクラブの情報とPRを担っている事。もう一つはクラブの歴史を綴っている事です。よく先輩方から「おおやけな誌面なので、ええ加減な記事はアカンで」と言われていた事がよく理解できました。今期、他クラブのブリテンを色々見ましたが、隔月で発行されていたり、ホームページの更新がなく、数年前のブリテンしか掲載されていなかったりと様々です。そして誌面を読むと活発なクラブか否かがわかります。

誌面上でDBCやIBC先のクラブの情報交換をしたり、記事

を寄稿しあったりして交流されていたり、誌面作りは大変ですが真似てみたいと思いました。また、おすすめのお店や場所を紹介されているクラブがあってこれもいいなと思いました

キャピタルクラブは京都という土地柄、地元のお勧めスポットを掲載してみても良いのではないかと思います。

誌面作りの参考にキャピタルのバックナンバーを見るのですが、やはり歴史を感じます。イベントの時に大雨になった事や同好会の記事、もう31回も続いている「ふれあい広場」など、失敗したり頑張ったりした事を思い出し、ブリテン委員としての紙面作りの事を忘れて読みふけてしまいます。内容も大事ですが、何より歴代の会長とブリテン委員、そして寄稿してくれるメンバー全てで連綿と綴られた歴史だと感じました。

今期、まだ半分も過ぎていませんが、森会長のもとワイズメンとしてのPRや、皆の楽しみや喜びの第34期を刻んで行きたいと思います。6月まで宜しくお願いいたします。

聖句の解説 一度無くして見つけたからといって、近所の人たちを呼び出してお祝いするほど大切なコインとはどのようなものでしょう。それは特別な銀貨に違いありません。

10という数字は人類が神に対して果たすべき責任の象徴とも言われます。10枚の内1枚が失われ、そのコインをもう一度揃えるためにあらゆる努力を惜しまなかった、というこの場面における「責任」とは、どのような意味を持っているのでしょうか。もちろん、何かが欠けてしまった、失われてしまったというケースを、皆さんも経験されたことがあると思います。そしてその状態を修復するためにあらゆる努力を惜しまなかった、という経験をお持ちでしょう。その大変さを皆さんはご存じだと思いますし、その時そばにいてくれた人々の名前も挙げる事ができるで(世界YMCA・YWCA 合同祈禱週2016より一部抜粋)

西日本区 強調月間 11月 **Public Relations Wellness** ワイズデーをPRして、ワイズメンズクラブの社会的認知度を高めましょう！
そしてEMCやクラブ活性化に繋げましょう！
伊藤 剛 西日本区 広報・情報委員長 (京都トゥービークラブ)

年間強調目標PR ワイズメンズクラブの活動をホームページ・ブリテンでクラブ内外の人達に事あるごとにアピールしましょう！
伊藤 剛 西日本区 広報・情報委員長 (京都トゥービークラブ)

10 月 報 告	例会出席	BFポイント	ニココ	ファンド	献 血	130周年 募 金
	在籍者数 37名	切 手 2,090g	第一例会 13,000円	合同委員会 13,000円	献 血 400cc	第一例会 3,702円
	広義会員 2名	切手累計 3,353g	第二例会 8,000円	パン販売 500円	成 分 1名	第二例会 2,836円
	第一例会 33名	現金累計 0円	累 計 76,430円	お花販売 1,000円	累 計 400cc	累 計 78,358円
	第二例会 28名	E F 0円		累 計 55,842円	成分累計 1名	(9月の累計に誤りがありました)
メイクアップ 2名	J W F 0円				東日本大震災復興募金	
出席率 94.6%	EF・JWF累計 0円				第一例会 3,381円	
	(9月の切手に誤りがありました)				第二例会 2,762円	
					累 計 19,056円	

強い義務感を持つ 義務はすべての権利に伴う
"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

10月第一例会 2016年10月4日(火) 19:00~21:00
ウェスティン都ホテル京都

出逢いの印象を大切に

ファンド委員 森 常 夫

開会の挨拶は森会長の独特の話から始まり、司会の大山孜郎さんが欠席者名を読み上げ、出席率向上の為、ドライバー委員会の並々ならぬ決意を感じました。いつもの委員会報告と神崎総主事の食前感謝に入り、9月入会された宮崎さん、荒川さんもニコニコ顔で談笑されていました。そして、本日のゲストスピーカーの井尾眞紀子さんに「出逢いの印象を大切に」をテーマにご講演をしていただきました。日本航空でのスチュワーデス時代のエピソードに、当時の田中角栄総理大臣のアメリカ・ヨーロッパ歴訪特別機に同乗された時、総理の娘である「眞紀子」と同名であることから、特別機の添乗に選ばれたと話されましたが、実力と能力が無ければ選ばれるはずがないと思いました。講演は次のような内容でした。①袖触れ合う。②感謝の気持ちと謙虚さ。思い通り相手の気持ち推しはかる。③「人」としてどう生きるか。仕事の向き合い方が現実に現れる。

メラビアン の法則について。④伝えたい内容。⑤声の調子。⑥見た目。の内、着るもの、身に着ける物で相手によき印象を与える。挨拶をするときは、相手の名前を先に話して笑顔で行うなどが接遇のポイントである。「相手に良く魅せましょう」という事が話のポイントでした。仕事のセールス等に役立つ非常に興味深く勉強と参考になる話でした。



第6回 AIDS 文化フォーラム in 京都 ～レッドリボン大作戦～に参加して

地域奉仕・環境委員長 椿 森 昌 史

10月1日(土)、2日(日)、同志社大学新町キャンパス尋真館にて、第6回 AIDS 文化フォーラム in 京都～レッドリボン大作戦～が開催され、全体会「HIV と共に生きるとは?～若手医師の HIV 診療～これまでの経験、これからの AIDS 診療のすすむべき道」に参加させていただいた。

AIDS と聞くと、血液感染、死の病気、ぐらいの知識しかなかったが、若手医師のお話を聞き、少しは理解が深まったかなと思う。誰でも感染する可能性のある病気ではあるが、今では、HIV に感染しても治療をすることで AIDS の発症を抑えることができるし、死の病気ではなくなったが、その薬には多くの副作用があるとの事。

これまであまり触れることのなかった病気だったが、今回のフォーラムへの参加は、自分にとって非常にいい機会であった。皆が感染経路や感染の予防法、治療法などの正しい現状を知る事で、まだまだある AIDS に対する偏見や差別がなくなっていくと思うし、早期発見、早期治療が大事な事もあり、HIV 検査も健康診断と同じように、必要な検査だと思った。

参加者 森会長、田中(雅)、椿森

10月第二例会 2016年10月18日(火) 19:00~21:00
ウェスティン都ホテル京都

みんなで似顔絵!!

交流委員 田 中 升 啓

10月第2例会は以前にもクリスマスに似顔絵ファンドで協力いただきました、高屋志穂里さんによるご講演と似顔絵の実践でした。絵心の無い私は、高屋さんがいつもどう特徴を捉えて描かれているのかとても興味深く聞かせていただきました。講演でお話された特徴の掴み方を考えながら、私は西川さんを描かせていただきました。自分ではかなり良い仕上がりと満足したのですが、皆さんからはどうも画風がちびまるこちゃんのさくらももこさん系との評価をいただきました。その



他の出来上がったメンバーみなさんの似顔絵を観て回ると、それぞれがとても個性的で、例えるなら芸術系、リアルタッチ系、父の日参観似顔絵系、漫☆画太郎系等々……。それぞれの画風で描かれたメンバーの似顔絵がどこことなく似ており、思わず微笑んでしまうような出来栄ばかりでした。次回はぜひ、それぞれが描いたメンバー全員の似顔絵を集めてキャピタル集合似顔絵をつくりましょう!!

びわこ部部会

地域奉仕・環境委員 菅 原 椋 一

10月8日(土)、第21回びわこ部部会が開かれました。今回は、湖北の街、長浜から、琵琶湖に浮かぶ竹生島へ向かう豪華客船“ピアンカ”の船上で行われるクルーズ部会となりました。森繁樹会長をはじめとするキャピタルのメンバー6人は、午前9時半に JR 京都駅に集まり長浜へ向かいました。12時、部会参加者総勢145名を乗せて、ピアンカは長浜港を出港し間もなく式典が始まりました。びわこ部各クラブのバナーセレモニーのあと、びわこ部長の挨拶、西日本区理事、滋賀 YMCA 総主事の来賓祝辞、西日本区メネット事業主任、西日本区国際・交流事業主任の報告があり、又、STEP 交換留学生ランガードさんの紹介もありました。式典は司会者の軽妙洒落な司会ぶりにより、和やかな雰囲気の中に進められ、びわこ部長主題『原点回帰 YMCA と共に』に沿って、地道に活動されている様子が窺われました。

式典が終わったところ、船は竹生島に到着し、西暦724年に開かれたという宝厳寺にお参りしました。そして再びクルーズ船に乗り込み、お腹をすかして、お待ちかねの懇親会が始まりました。アコースチックバンドによるオールデイズを聞きながら美味しい料理とお酒を十分に楽しませていただきましたが、席上、岡本さんが、他クラブのメンバーを次から次へと、私達5人に紹介していただいたことも、相まって、他クラブとの交流のありがたさ、良さを感じさせられた楽しい一日でした。

参加者 森会長、岡本、金原、左近、田中(升)、菅原



第31回 京都 YMCA ふれあい広場

地域奉仕・環境委員 田中 雅博

10月2日(日)に「第31回 京都 YMCA ふれあい広場」が開催されました。

視覚障害のある方々と京都 YMCA こおろぎ及びキャピタルクラブのメンバーを併せた約70名が観光バス2台に分乗し、今回の目的地である「伊勢シーパラダイス」に向かいました。少し長めの道中でしたが、全員の自己紹介を楽しく聞いていると、あっという間に現地に到着しました。まずは皆で記念集合写真を撮り、その後海の見える広間にて昼食を済ませ、いよいよお待ちかねの水族館です。



「伊勢シーパラダイス」は小さな水族館ですが、体重が650kgもある迫力満点のセイウチや、愛くるしいゴマフアザラシたちとの触れ合いが特徴で、皆さんは抱きつかんばかりにいっぱい、いっぱい海獣たちとの触れ合いを楽しんでおられました。下見の時にはとてもたくさんのお客さんが来られており、当日も同じような状況だったら大変だと思っておりましたが、皆さんの満面の笑みを見ておきますと、それも杞憂だったと安堵いたしました。

帰りのバスの中では、楽しい場面を夢見つつ多くの方がおやすみされていましたが、最後には全員で恒例の合唱をし、17時30分に予定通り帰着しました。

今回も楽しい思い出いっぱいの小旅行となりましたが、いつもながら細部まで心配りに溢れる準備をしていただいた「京都 YMCA こおろぎ」の皆さまには、心より感謝申し上げます。

また来年も素晴らしい思い出作りに出掛けましょう。



ベテスダまつり 黒豚餃子が大変なことに

地域奉仕・環境委員 石村 吉宏

10月10日(月)体育の日に、晴天に恵まれてベテスダまつりが開催されました。今年度のキャピタルクラブの担当は、富士宮風焼きそば(麺、ソースを富士宮より購入)、イカ焼き、黒豚餃子、ミルクソーセージ、飲み物販売でした。9時集合で、メネットさん達の野菜の仕込みを待って、10時30分の開始に向けて準備をしました。

私の担当した黒豚餃子は、一人前の個数をなぜか担当の4人が5個と思い込み、販売開始。途中で一人前4個とわかり、急遽変更。その動揺の中、少々焦げ目の強い餃子が出来上がったのですが、心優しいキャピタルのメンバーに食べていただきました。皆様ありがとうございました。今年は、最後の抽選がピ

ンゴではなく、「富くじ」になりました。文字と数字の書かれた富くじをもらい、箱の中の木の札を釘の付いた棒で突いて当選者を選ぶものでした。1時を過ぎると、お客様も少なくなり売り切れ状態になりましたが、イカ焼きだけは、最後の最後まで焼いていました。2時20分に散会となりました。メンバーの親睦も深まった1日。皆様ご苦労様でした。

参加者 メン 安部、石倉、石村、内廣、岡本、勝山、金原、亀井、香山、倉見、左近、志田、菅原、田中(雅)、田中(升)、椿森、西川、西村、森(繁)、森(常)、八木、柳、山口、山田
メネット 石倉、内廣、岡本、香山、山田、正子・ダルマパーラン
コメント 石倉



★ ちょこっと有名人 ★

竹 とんぼギネス 林問題訴え



ギネス世界記録の挑戦に使う放置竹林で作った竹とんぼを手にする実行委員会のメンバー。参加者集めに苦勞している(京都市伏見区深草)

伏見・深草住民ら来月企画

京都市伏見区深草の地元住民が11月29日、「竹とんぼを同時に飛ばした最多人数のギネス世界記録に挑戦する。地域活性化と地域の放蕩竹林問題の解決に一歩踏み出す」と企画したが、7月に記録が約100人増の410人に一気に更新された。これを要するため、住民たちは人海部隊に四苦八苦しており、参加者を募っている。

京都市内には4636の竹林があり、人の手の入っていない竹林も多く、他の種類の樹木を食して生駒多様性を脅かしている。市も放蕩竹林の実地調査を検討するなど問題化している。

ギネス記録への挑戦は、深草地域の地主や農夫大の学生などをつくる「深草竹とんぼ実行委員会」が主催。今年3月、商店街の振興と、放置竹林活用のため企画した。

6月から所有者の協力を得て竹を切り出し、実行委員メンバーや地元の小学生で竹とんぼを手作りしている。

同時に飛ばした記録 312→410 急伸 参加者集めに奮闘

は、熊本県宝山市の市民団体が記録した12人だったが、7月に福山県射野市の市民団体が410人更新した。

実行委員は住民や深草小児童を呼びかけているが、現在までに確保できたのは約300人。実行委員は「このままでは未達に終わるとして、広く参加者を呼び掛けている。

実行委員の大山謙(委員長)は「竹とんぼ飛ばしは竹とんぼを飛ばす、やるからにはせむ、当面はどれだけの記録を出したいと協力をお願いしている。

深草小学校(午後5時～5時15分)で抽選は12時。参加費は200円(代金引換1300円)で抽選は500円。

申し込みは実行委員ホームページなどで、問い合わせは実行委員(075-643-2476)。(竹本 龍)

京都新聞夕刊 2016年10月26日(水) 第1面
大山謙一さんと内田さんが写っています

メネット懇親会

メネット 菅原由利子

10月15日(土)、ケララさんにて今年度第一回目の懇親会が開かれました。

山田まゆみメネット会長の開会のご挨拶の後、森繁樹会長のご祝辞と乾杯のご発声で和やかに懇親会ははじまりました。

フルーツとお野菜のスパイシーなおードブルにはじまり、特製トマトスープ、海老と平目のこれもスパイシーで美味しいメイン料理をいただき、近況などを順番に発表しました。

その中で森会長は三つのお願いをされました。

①は、2月21日(火)メネット例会へのご招待。

②は、EMC委員会、会員増強目標達成を目標としてメンへのご協力をお願い。

③は、来期メネット会長選出に際してどなたかにお願いしたいという協力依頼でした。

皆さんの発表が一巡する頃には、特製ナンとインドライスとともに4種のカレーが運ばれてきました。デザートまでお腹いっぱい戴きました。色々な世代の方々の思いや体験を聞かせて頂くのは貴重で楽しいひとときです。

メネット会長さん、素敵な時間を企画してくださりありがとうございます。ケララさんの心温まるお料理と楽しいおしゃべりは、時間を忘れるほどでした。

参加者 メネット

石倉、内廣、岡本、勝山、香山、菅原、正子・タルマパーラン、仁科、八木、山口、山田(と)、山田(ま)

メン

森会長、内廣



ジャガイモファンド

ファンド委員長 長谷川 幸 昌

今年も北海道よりジャガイモが到着。10月16日(日)の5時半よりその積み下ろし作業を行いました。朝早くにも関わらず多くの皆さまにご参加ご協力を頂きありがとうございました。夜も明けてない薄暗い中にドンドンと集まってくるキャピタルメンバーの顔を見つけたときはとても心強く感じました。先ずはこの場をお借りして御礼申し上げます。

今回のじゃがいも受け取り作業。様々な課題や問題がありました。収穫期の十勝地方を襲った台風の影響で収穫量が激減したこと。クラブの内外を問わず数多くの注文を頂いておきながら、皆様にお配りできなかったことは申し訳なく残念でなりません。

もう一つの課題が積み下ろし作業に関するもの。交通環境が変わる中、例年通りでは安全が確保できないということ。代替地を探したりもしましたが見つからず。ならばと作業方法の改善で安全の確保と短時間化を図りました。その結果、ジャガイモが少なかったのもあってかトラブルや混乱もなく、ほぼ時間通りに作業を終えることができました。これも多くの方に参加いただいたおかげ。改めてありがとうございます。



通り作業を終えることができました。これも多くの方に参加いただいたおかげ。改めてありがとうございます。

HAPPY BIRTHDAY

メン 金原 弘明 11月3日 大山 孜郎 11月28日
メネット 安部 智子 11月20日
コメント 椿森美瑠紅 11月18日

HAPPY ANNIVERSARY

香山 章治・慶子 ご夫妻 11月12日
柳 慎司・早知子 ご夫妻 11月18日
宮崎 順巳・早希 ご夫妻 11月18日
仁科 保雄・節子 ご夫妻 11月25日

第4回 役員会議事録

2016年10月25日(火) 19:00~21:00
ウェスティン都ホテル京都 平安の間

〈西日本区・京都部報告〉九州部会 10月2日 熊本 1名登録/熊本ジェーンズクラブ30周年 11月12日 3名登録

〈YMCA報告〉熊本地震での被災者支援活動の報告会 11月3日 於:京都YMCA/国際協力街頭募金 10月30日

〈三役会報告〉11月第二例会にて彦根シャトークラブ35周年アピール

〈各事業委員会報告〉

- ・YMCAサービス・ユース事業委員会 今後の予定について/130周年募金と東日本大震災救援、復興募金の金額報告
- ・地域奉仕・環境事業委員会 メンバーゲストについて/鴨川チャリティートーチウォーク報告/AIDS文化フォーラム報告/ふれあい広場報告/ベテスダ祭報告/今後の予定報告/各種献金募金について
- ・ドライバー事業委員会 10月第一例会、10月第二例会報告/今後の予定
- ・交流事業委員会 例会ゲスト候補について/DBC交流について/IBCお礼状の確認/各周年記念例会参加促進について
- ・ファンド事業委員会 ジャガイモファンド及びその他ファンド実施報告/11月第一例会ファンド例会の予定報告
- ・広報・ブリテン事業委員会 11月号、12月号の骨子について/原稿提出状況、依頼時期について/新メンバー候補について
- ・EMC事業委員会 出席率の報告/EMC忘年会12月26日予定/新入会員入会式をふりかえり/新入会員の歓迎会内容検討/座談会について
- ・メネット会 メネット懇親会 10月15日(土)開催

〈審議事項〉饗場公治さん9月末退会の件 承認

〈その他〉

第5回三役会 11月17日(木) 19:00~ 於:わこん

第5回役員会 11月22日(火) 19:00~

於:ウェスティン都ホテル京都

第6回三役会 12月20日(火) 19:00~ 於:わこん

第6回役員会 12月27日(火) 19:00~

於:ウェスティン都ホテル京都

編集後記

イベントが続いた10月が終わりました。会長はじめ、各委員会の皆様お疲れ様でした。今年は台風の影響で、十勝のジャガイモが例年の約半分になってしまいました。十勝クラブが大切に育てたジャガイモが被害にあい、とても残念です。みんな収益が減り困っていると思います。今期のキャピタルの収益も半減します。例会でのニコニコやファンド事業へのご協力をお願いします。長谷川ファンド委員長頑張ってください。皆で乗り越えましょう。

広報・ブリテン委員長 亀井 久照

